

特定非営利活動法人 奈良県防災士会

令和4年度 第3回 理事会 議事録

1. 日 時 令和4年10月23日（日） 午後1時30分から2時10分
2. 場 所 奈良県社会福祉総合センター
3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数15名・表決委任者数 0名
監事総数3名のうち出席者数2名
4. 報告事項
報第1号 災害復興支援について
報第2号 NHKチャイム音の使用について
報第3号 本部等の報告について
5. 協議事項
議第1号 ホームページの文面について
議第2号 当面の日程について
6. その他
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 開会
理事長末田政一氏が開会を宣言した。
司会者である八幡領事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされた。
 - (2) 議長選出
定款第35条により理事長が議長を務める。
 - (3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名
議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、議事録署名人に北村理事、大坂間理事を選出することに決定した。
なお、本理事会記録者に八幡領理事を指名した。

(4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

一. 報告事項

報第1号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

新潟支部への支援金については、58,000円のカンパ入金があった。防災士会からの支援金と合わせて200,000円を送金した。

報第2号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

NHKチャイム音については、著作物になるため奈良県防災士会として使用するために許可を得ました。使用した音が他のメディアに流れないように。訓練の中で使用する際は、NHKチャイム音である旨の説明をしてください。

報第3号は、植村副理事長から以下のとおり報告された。

10月10日の本部理事会では、会員名簿のIT化を進めるとのこと。ただ、IT非対応の支部もあり、課題あり。

特別参与に橋本茂氏、参与に甘中繁雄氏、両名を新任することになった。

女性防災推進委員会はダイバーシティー推進委員会に名称変更する。

支部支援金申請は11月に行う。事務局の対応をよろしく。

本部理事の役割を果たせる方を推薦すること。支部長は避けてほしいとのこと。

支部長会議が12月10日(土)、本部理事会が12月18日(日)に予定されている。以降、本部理事会が3月と5月に開催され、本部役員の選任の公示が2023年4月20日から30日、本部定例総会が2023年6月24日である。

次に関西支部連です。11月19日14時から17時で総会が予定されている。参加できる方は参加してほしい。当日は大和高田での訓練であるが、終わり次第向かう予定である。

続いて、石川理事より以下のとおり報告された。

女性防災推進委員会は、10月11日(火)に開催された。名称変更の説明とスキルアップ研修について話があった。スキルアップ研修は11月19日19時30分から21時の予定。ホームページやフェイスブックで案内されている。是非、申し込んでほしい。受講資格は男女問わず正会員であることが条件となる。

以上、報第1号から報第4号議案について全員異議なしとし承認された。

二. 協議事項

議題1号 ホームページ文面について、末田理事長から以下のとおり提案説明がなされた。

ブロックといった組織等で実態に合っていないところがあり更新する必要性がある。例えば、市町村単位の自主防災組織の構築を目指します。といった文面に変更す

る。

気を付けていただきたいのは防災士会は日本防災士会の登録商標であるため、各組織の団体名称には防災士会を入れないように注意すること。文面は理事長一任とする。

上記について、理事会で諮ったところ、質問意見なしであったため、表決を求めたところ全員一致でホームページ文面変更を承認した。

議題2号 当面の日程について、八幡領理事から会議資料より説明があり修正、追加等が行われ可決承認がなされた。

三. その他報告、協議事項

なし。

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定

次回理事会は、通常理事会とする。

日 時 令和5年1月14日（土） 午前中

会 場 未定

以上をもって、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩